

基本理念

「わたしらしく、のびやかに生きることを支える」

子どもも大人も自然体で、ありのままに、その人らしく生きることを大切にする場所です。一人ひとりが「わたしらしく」日々の暮らしの中で、仲間と群れながら、いまを生きる。多様ないのちが支え合い、つながり合う森のように、広く大きく、心豊かに穏やかに育ち合う場であることを、私たちは願います。



名称：認定こども園 かえるの森
設置者：特定非営利活動法人くになち農園の会
理事長 武藤 芳暉
定員：40人 / 3歳クラス 16人(うち満3歳 5名) / 4歳クラス 12人 / 5歳クラス 12人
開園：2020年4月1日
職員：施設長(園長)久保田 修平
主任・保育士・保育補助者・事務局員・栄養士・調理員・看護師
所在地：〒186-0003 東京都国立市富士見台3-7-1(国立市役所より徒歩1分)
施設概要：木造平屋建(延床面積 222.63㎡)
TEL：042-507-8667
Email：info_kodomoen@hatakenbo.org
URL：https://k-nouennokai.org/kodomoen

詳しくは
こちら！



そして、探険がはじまる



きょうも、あしたも、しぜんにかえる

田んぼがある、森がある。川がある。
 ヤギがいて、虫も、かえるも友達になれる。
 はじめてなのになつかしい。
 かえるの森の毎日が、
 ころも、からだも、のびやかにする。

保育目標

自由に、自分らしく、のびやかに表現できる子

一人ひとりが「わたしらしく」いられる安心感の中で、心に芽生えた思いや発想を、自由に表現できることを大切にします。
 多様な表現が認められる環境の中で、自分を肯定し、仲間とのやりとりを通して世界を広げながら、のびやかに生きることを支えていきます。

園舎

どこいこうか？
 なにしようか。

ゴリラ公園

いつも
 ピクニック気分

谷保天満宮

とんぼ、
 つかまえた!!

はたけんぼ

どろんこって
 気持ちいい

城山公園

落ち葉を
 踏む音
 たのしい

はらっぱ

見て!
 こんな
 色できたよ!

保育教育 姿勢

耳を澄まし、心に寄り添う

子どもの「そのまま」を受けとめ、そのらしさを尊重します。小さなつぶやきや行動の一つひとつに耳を澄まし、思いに寄り添いながら共に過ごし、共に考えます。

自然体験を通して育む

自然とともに生きる時間を大切にします。五感で感じ、からだを動かし、地域の自然や文化に触れながら、子どもが自らの興味を広げ、心と体をのびやかに育む環境をつくれます。

異年齢で育ち合う

3・4・5歳児が群れ合い、憧れ・思いやり・挑戦が循環する場をつくれます。小学生や地域の方々との交流も大切にし、社会性や人への信頼感を育みます。

暮らしと遊びがつながる

ゆったりとした時間と空間の中で、子どもが自分の「好き」に出会い、遊び込み、生活と遊びが一つになるようにします。日々の積み重ねが行事へととなり、子どもの主体性が根づく暮らしを大切にします。



みつけた！ かえるの森の夢中の夕ネ。

一日の始まりは、対話から

「今日は何をする？」保育者との対話が、探検の出発点。「やりたい！」という意欲はもちろん、「やりたくない」という正直な気持ちも大切な原動力です。一人ひとりの心の声に耳を傾け、その日の歩みを一緒に決めていきます。



生き物と出会い、命にふれる

ヤギが遊びに来たり、用水路でザリガニやカエル、オイカワを探したり。身近な生き物たちのぬくもりや動きに直接触れる体験を大切にしています。命の不思議さや尊さを、日々の触れ合いの中から学んでいきます。



身近なもので自分を表現

どんぐり、落ち葉、きらめく色水。すぐそばにあるものだけで、創造し表現する楽しさを見つけられます。大切なのは、上手に作るよりも、自分の「好き」を形にすること。夢中になれるものを見つけられます。



あたたかな給食を青空の下で

自園調理の温かな給食を、自分で弁当箱に詰めるバイキング形式。その日の活動に合わせて、森や川など好きな場所へ持ち出して味わえます。栄養士が保育に寄り添い、子ども達の「いま」の興味を反映させた献立は、心も体も満たす特別な給食です。(三大アレルギー不使用)



土に触れ、季節の呼吸に合わせる

畑での芋掘りや田んぼでの稲刈りなど、一年を通じた農作業は、知恵と力が試される最高の探検です。泥の感触や実の香りを五感で受け止め、自然のサイクルの一部として生きるたくましさを学びます。



歩けば歩くほど、発見がある

はたけんば、谷保天満宮、城山公園、ママ下湧水。季節の風を感じながら、毎日たっぷり歩きます。道中での発見を園に持ち帰って深め、園で知ったことを外の世界で確かめる。散歩と園生活が地続きに重なり合うことで、子ども達の世界はどこまでも広がっていきます。



朝から夕方まで、
春から冬まで、
どんな風に過ごしているの？

かえるの森の1日

7:30 ゆうやけさん登園

9:00 おひさまさん登園

自由遊び

11:30 昼食

14:00 おひさまさん降園

18:30 ゆうやけさん降園

※おひさまさん(1号認定児)：お預かり①スポット利用者 8:00~16:00 ②月額利用者 7:30~18:30
※ゆうやけさん(2号認定児)：保育時間 7:30~18:30 延長 7:30~18:30

かえるの森の1年

冬

春

秋

夏

もちつき・節分
ひなまつり
お別れ遠足
卒園式

入園式
田植え
バス遠足

芋ほり
収穫祭

七夕
お泊まり保育
夏季保育



3歳児 保護者

歩くとすぐに抱っこを求めていた息子ですが、日々お散歩が多いので距離的にも沢山歩けるようになり体力がきました！音楽やリズム遊び、陶芸、創作、豊かな自然環境の中で動植物と触れ合い、五感を使って心も豊かになる活動が多いと感じます。異年齢教育で兄弟姉妹のように時に喧嘩もあるけど、自然と思いやりの心も育っています。子供だけではなく親子で楽しめる園です。



4歳児 保護者

自然の中でのびのび遊べる環境に惹かれこちらにきました。子どもが本来もつ力を信じて、可能性を最大限に引き出そうとする関わりが魅力です。先生との距離も近く、子育ての悩みを気軽に相談できるので心強いです。



保護者と先生、
保護者同士の
交流はあるの？

日々成長する子どもたちについて保護者の方と保育者で話し合う「こどもの日々を語る会」を定期的に行っています。毎日の送迎時など保護者の方の声にも耳を傾け、ちょっとした悩みも気軽に話していただけるような環境を心がけています。また親子で参加するイベントや保護者企画のイベントなども開催し、保護者同士のつながりも生まれています。育児・保育に関する講座も開催し、園と家庭、そして保護者同士が支え合い、共に成長を育む温かなコミュニティを築いています。



探検の案内人

子どもたちが生まれながらに持つ力が、より伸びやかに育つように

「一人ひとりの子どもたちが生まれながらにして持っている素晴らしい力が、さらに伸びやかに育つように。」この営みが豊かな次世代を育み、より豊かで平穏な世界へとつながると信じ、可能性に満ちた子どもたちとの日々を楽しんでいます。

略歴：私立保育園に7年間勤務後、「世界の子育て、保育を知る旅」をテーマに夫婦で世界一周へ。600日間 25カ国を巡って、保育教育施設の視察・海外在住日本人保護者へのインタビュー実施、書籍「世界の子育て、保育を知る旅」を発行。帰国後、保育現場に戻ると同時に、団体「オーロラジャーニー」を発足。日本の保育現場の視察の旅も行い、北は北海道、南は鹿児島まで足を運ぶ。田園調布学園大学 人間学専攻 修士課程修了。よりよい保育の在り方について進行形で探求を深め続けている。



認定こども園 かえるの森
園長：久保田 修平

保育施設運営管理士検定1級
園長検定スペシャリスト